

だれでもできる 品質管理クラウド[コンクリート]

目 次

□ 品質管理クラウド[コンクリート]を操作する前に	
01 クラウドサービス管理画面で「品質管理クラウド[コンクリート]」を 使用できるように設定する	1
02 品質管理クラウド[コンクリート]で工事を選択する	6
03 「写管屋」で作成した分類フォルダーを「SiteBox」「KS データバンク」に転送する	9
□ 品質管理クラウド[コンクリート]の操作	
04 初期設定ウィザードを利用し、マスターの登録と設定を行う	13
05 打設情報を作成する	26
06 試験値を入力する	33
07 帳票プレビューを確認する	37
08 写真の確認およびリンク設定を行う	40
09 おんどとりから温度情報を取り込み、温度管理をする	42
□ データ転送・同期	
10 遠隔臨場 SiteLive に帳票を出力し、確認する	48
11 品質管理クラウド[コンクリート]で編集したデータを 品質管理システムに取り込む	52

STEP

01

クラウドサービス管理画面で「品質管理クラウド [コンクリート]」を使用できるように設定する

品質管理クラウド [コンクリート] を使用するには、クラウドサービス管理画面での設定が必要です。

設定の流れ

01

管理者情報の登録

P2

[管理者が行う操作です]

管理者情報を登録し、クラウドサービスを利用できる状態にします。

02

メンバー招待
品質管理クラウド [コン
クリート] 利用権限

P3

[管理者が行う操作です]

クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。
招待メール送信時に、品質管理クラウド [コンクリート] の利用権限を設定します。

03

個人情報の登録

P4

[メンバーが行う操作です]

招待メールからクラウドサービス管理画面を起動し、個人情報を登録します。

04

KSデータバンク
インストール

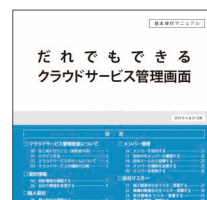
P5

[品質管理クラウド [コンクリート] を使用する方が行う操作です]

KSデータバンクをインストールします。
KSデータバンクは、撮影した工事写真や書類、図面などの各種データを保管するクラウドサービスです。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。
クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、
「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」を
ご覧ください。



01 | 管理者情報を登録する

1 以下のアドレスにアクセスし、クラウドサービス ID・メールアドレスを登録します。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

管理者情報の登録

この度は、ご契約ありがとうございます。
クラウドサービスIDと管理者のメールアドレスを入力して「登録する」ボタンを押してください。

クラウドサービスID

12345678

メールアドレス

ichi-kensetsu@kentem.co.jp



登録する



キャンセル

1

入力

クラウドサービス ID は、ご注文時に送信
させていただいたメールをご確認ください。

差出人：建設システムクラウドサービス
(ks-cloud@kentem.co.jp)

件 名：「クラウドサービス」登録完了の
お知らせ



2 管理者情報を登録すると、メールが届きます。メールの URL をクリックします。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

3

3 引き続き、名前・パスワードを登録します。

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

名前【必須】

姓

建設

名

一郎

パスワード【必須】

●●●●●●●●●●

半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード (確認用)【必須】

●●●●●●●●●●



登録する

5

4

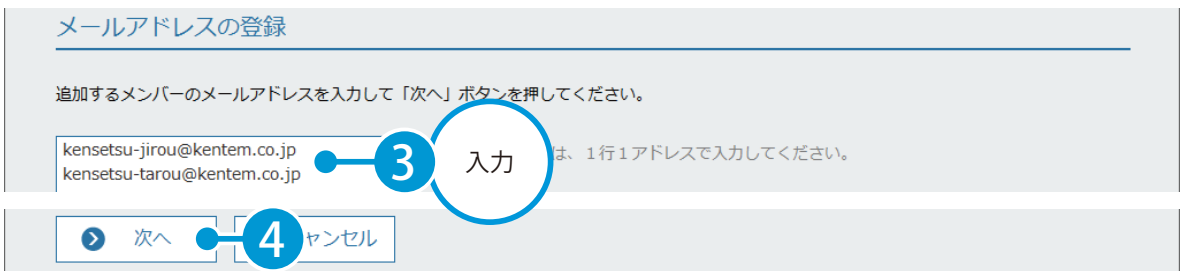
入力

02 | クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待する

1 [メンバー管理] → [追加する] をクリックします。



2 招待するメンバーのメールアドレスを入力します。



※個人のメールアドレスをお持ちでない場合は、フリーのメールアドレスをご登録していただく必要があります。

3 メンバーの権限を設定します。品質管理クラウド [コンクリート] 欄にチェックを付けます。



※登録した各メールアドレスに、招待メールが配信されます。配信されたメールには、有効期限があります。

あとでメンバーの権限を変更する場合

[メンバー管理] から、権限を変更するメンバーの権限を変更します。

03 | 招待メールから、個人情報を登録します。

- 1 招待者にはメールが届きます。メールの URL をクリックし、クラウドサービス管理画面を起動します。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

1

- 2 名前とパスワードを入力し、利用規約に同意します。

メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

名前【必須】

姓 建設 名 二郎

パスワード【必須】

..... 半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード(確認用)【必須】

.....

2 入力

利用規約

ご登録前には、利用される各サービスの利用規約をよくお読みいただき、ご確認のうえ「利用規約に同意する」にチェックを付け、「登録する」ボタンをクリックし、お客様の同意後にメンバー情報の登録が完了します。

KSデータバンク

KENTEM-CONNECT

写真屋クラウド

出来形管理クラウド

品質管理クラウド[コンクリート]

SiteBox

SiteBox

KSデータバンク 利用規約

この規約（以下、「本規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供するKSデータバンクに係るサービス（以下、「本サービス」といいます。）を利用するお客様との間の権利義務を定めたものです。

当社は、本規約にご同意されることを条件として、お客様に本サービスの利用を許諾致します。本サービスをご利用になられる前にご一読をお願い申し上げます。

（本規約の全文、承諾書、同意書）

3 確認

☒ 利用規約に同意する

☒ 登録する

5

04 | KS データバンクをインストールします。

1 [契約情報] → [インストーラ] をクリックします。

ホーム (工事一覧) 会社マスター 個人設定 メンバー管理 **契約情報** 1

IPアドレス制限

ファイル操作ログ

2段階認証

SiteBox端末制限

契約情報

KSデータバンク：契約中		利用規約	KENTEM-CONNECT：契約中		利用規約
契約期	20XX/XX/XX ~ 20XX/XX/XX		契約期間	20XX/XX/XX ~ 20XX/XX/XX	
契約内容	50GB		契約内容	10ライセンス	
<div>インストーラ</div>		<div>マニュアル</div>	<div>マニュアル</div>		

※インストールの手順に関しては、[マニュアル] をクリックし、ダウンロードしてください。

KS データバンクの操作について

ヘルプ機能をお使いください。

KS データバンクの画面上の [ヘルプ] タブ
→ [ヘルプ] でヘルプが起動します。



STEP

02

「品質管理クラウド [コンクリート]」で 工事を選択する

クラウドサービス管理画面で新規作成した工事を、「品質管理クラウド [コンクリート]」にて選択します。

01 | クラウドサービス管理画面で新規に工事を作成し、工事情報を入力します。

1 [ホーム（工事一覧）] → [新規工事成成] をクリックします。



2 工事情報の入力・休日を設定します。

新規工事成成 STEP1: 工事情報を入力します。

CORINS登録番号

工事名

略称

管理用コメント

工事コード（社内用）

工期開始日

工期終了日

現場代理人

監理（主任）技術者

受注金額

実行予算金額

施工箇所

路線・河川名

受注者名

メンバー

メンバーを絞り込みます。

追加 →
削除

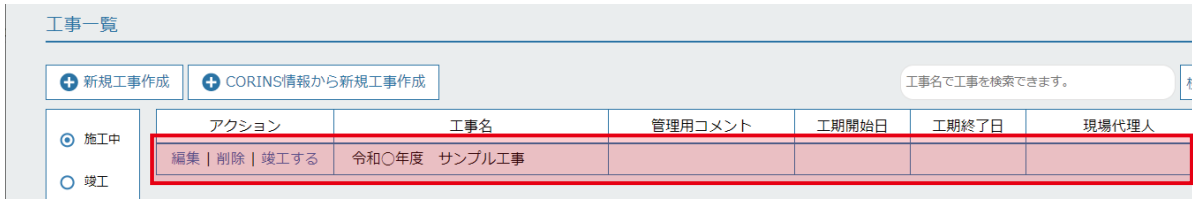
メンバーを絞り込むことができます

4 次へ

- 3 休日の詳細を設定したら、[登録する]をクリックします。



- 4 クラウドサービス管理画面上に、工事データが作成されました。

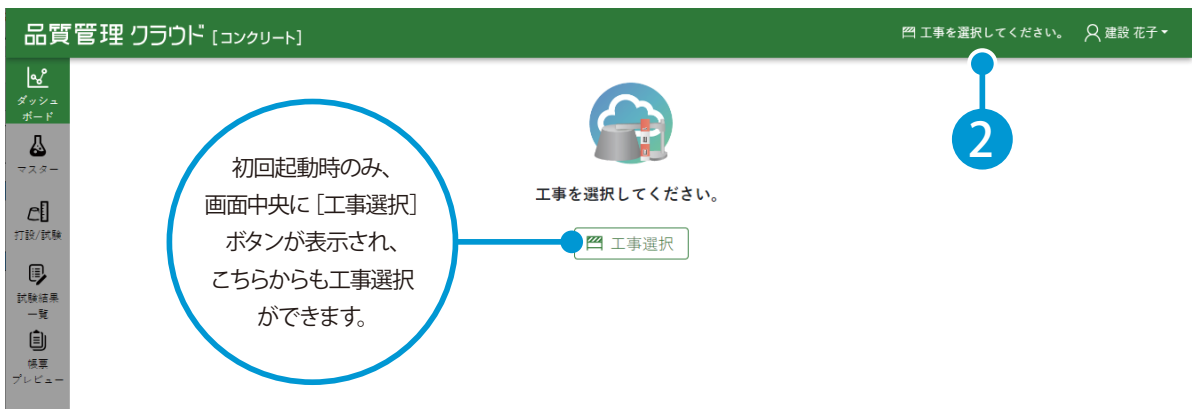


02 | 品質管理クラウド [コンクリート] にて、使用する工事を選択します。

- 1 [品質管理クラウド [コンクリート]] をクリックします。



- 2 使用する工事を選択します。



3 一覧から工事を選択します。

×

工事名で工事を検索できます。

検索

施工中

竣工

	工事名	管理用コメント	工期
<div>選択</div>	令和〇年度 サンプル工事		2023/04/01 - 2023/10/31

3

選択

STEP

03

「写管屋」で作成した分類フォルダーを「SiteBox」「KS データバンク」に転送する

写管屋で作成した分類フォルダーを SiteBox および KS データバンクに転送します。

本操作は写管屋の分類を品質管理クラウド「コンクリート」の工種として利用する場合に必要な手順です。

写管屋の分類が不要な場合は、「04 マスターを作成し登録する」へお進みください。

「写管屋」での操作の流れ

01

分類フォルダー作成

P10

工事写真を保存する分類フォルダーを作成します。

02

クラウド工事選択

P10

作成した分類フォルダーは、クラウドを経由して SiteBox および KS データバンクに転送されます。転送するデータのアップロード先として、クラウド上に工事を作成します。

03

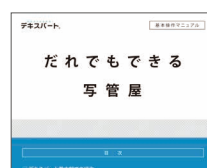
データ転送

P11

分類フォルダーの他に、SiteBox で使用する撮影箇所（測点）や電子小黑板用の略図データなども合わせて転送します。

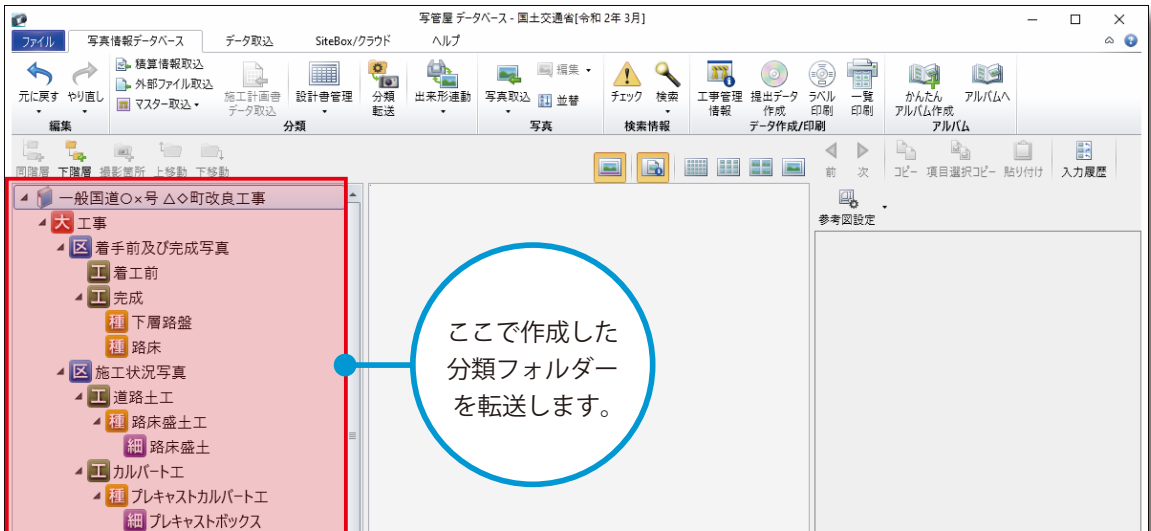
詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、分類フォルダー作成後の流れを説明しています。分類フォルダーの作成方法など、写管屋の詳しい操作については、「写管屋 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



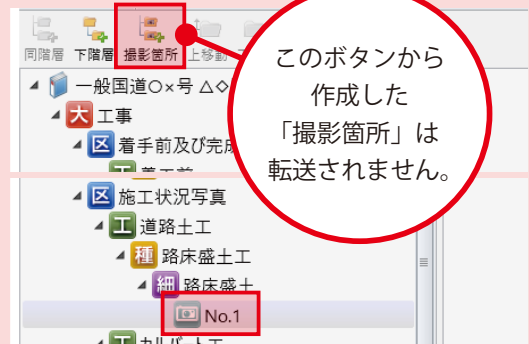
01 | 転送する分類フォルダーを作成します。

1 分類フォルダーを作成します。



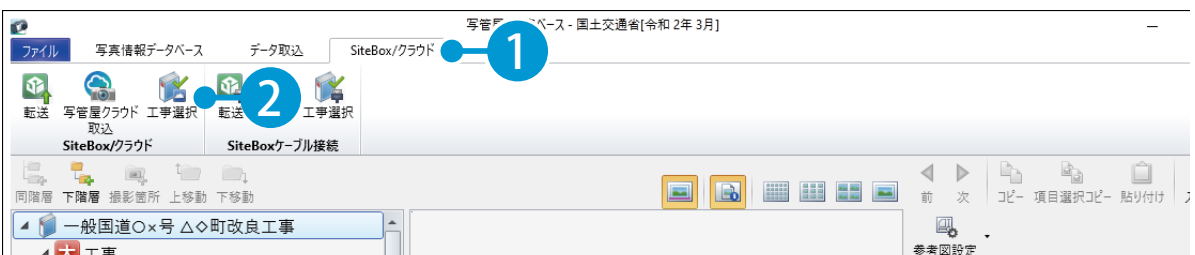
「撮影箇所」の転送について

「撮影箇所」をクリックして作成した撮影箇所フォルダーは、転送されません。

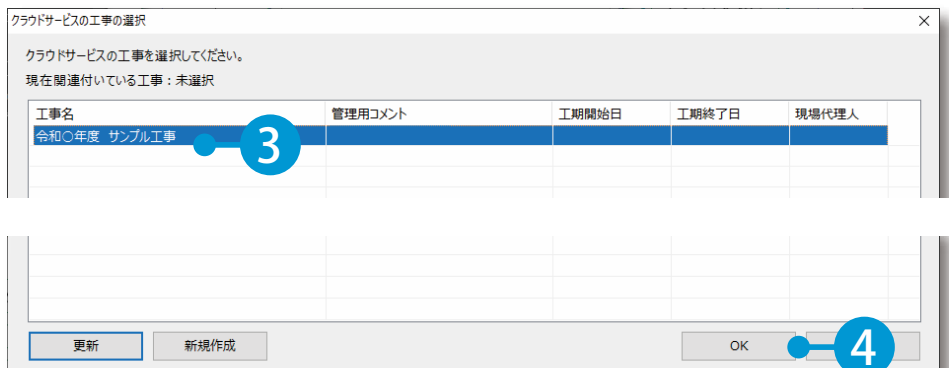


02 | 転送するデータのアップロード先となる工事データを選択します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ → [SiteBox/ クラウド] の[工事選択]をクリックします。

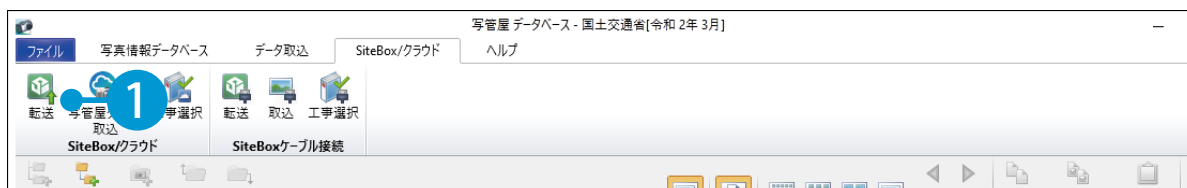


2 作成済みの工事を選択し、[OK] をクリックします。

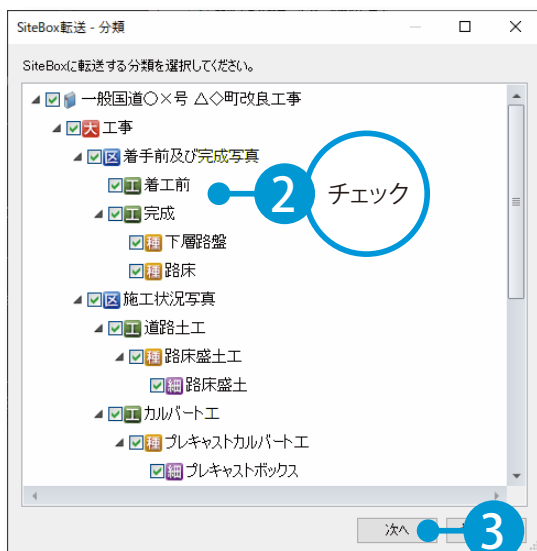


03 | 転送するデータを選択し、クラウド上にアップロードします。

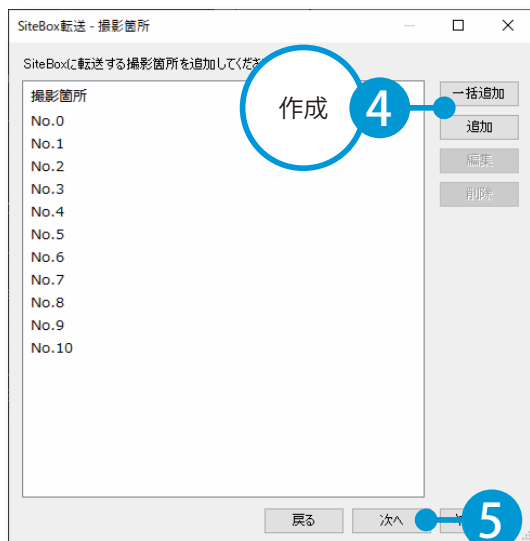
1 [SiteBox/ クラウド] の [転送] をクリックします。



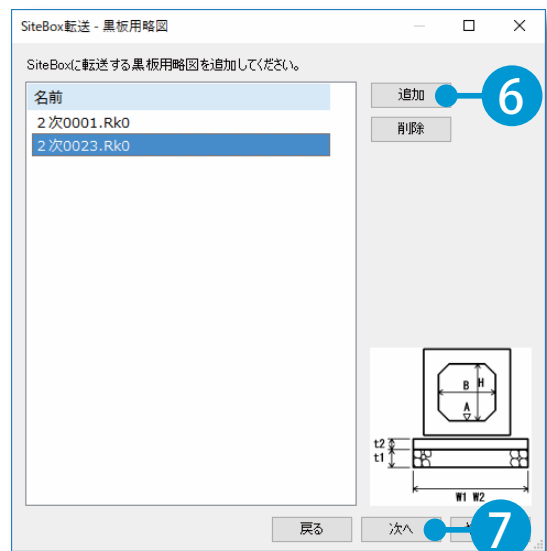
2 転送する分類フォルダーを選択します。



- 3 SiteBox を使用する場合は、転送する撮影箇所を作成します。



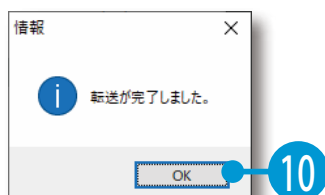
- 4 SiteBox を使用する場合は、転送する電子小黑板用略図データを選択します。



- 5 SiteBox を使用する場合は、転送する電子小黑板データを選択し、[実行] をクリックします。



- 6 転送が完了すると、確認メッセージが表示されます。



STEP

04

初期設定ウィザードを利用し、マスターの登録と設定を行う

工種マスターと配合マスターの作成および初期設定を行います。

01 | 工種マスターを作成します。

- 1 [初期設定ウィザード] をクリックします。



- 2 [写管屋取り込み] をクリックします。



- 3 取り込みたい分類を選択し、[OK] をクリックします。

- 4 取り込まれた分類を確認します。
[次へ] をクリックします。

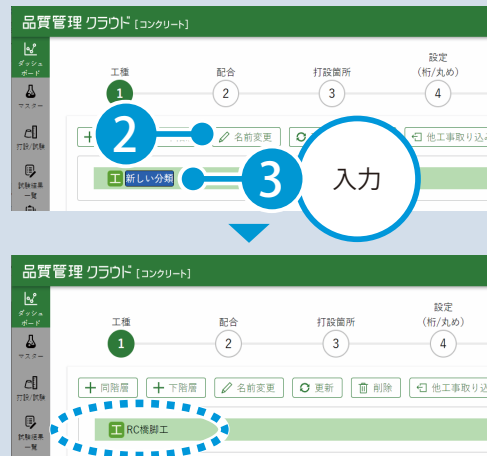


手入力で工種を作成する場合

- 1 [同階層] をクリックして工種を作成します。



- 2 作成した工種名を選択し、[名前変更] をクリックして工種名を変更します。



- 3 同様に、[同階層] [下階層] をクリックして、工種・種別・細別を作成します。



初期設定ウィザードを利用せずに、工種を作成する場合



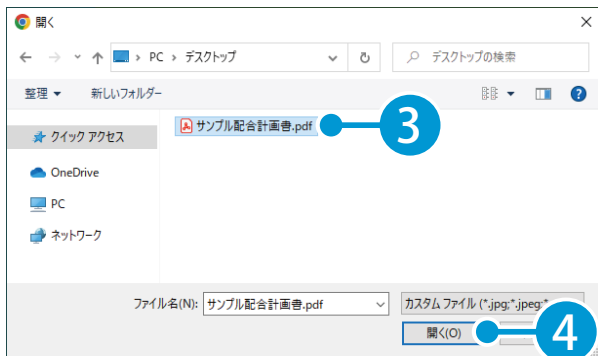
- [マスター]→[工種]をクリックします。
工種一覧画面から工種を作成します。

02 | 配合計画書から配合マスターを作成します。

1 [新規作成] → [配合計画書から作成] をクリックします。



2 取り込みたい配合計画書のデータを読み込みます。



タブレットで配合計画書を読み取る場合

タブレット上で操作する場合、「**配合計画書から作成**」をタップ後に配合計画書を撮影して読み取ることができます。

3

読み取りたいページを開き、[読み取り] をクリックします。

※単一ページの PDF や JPEG を読み取りする場合は、読み取りページ選択画面は表示されません。
手順4へお進みください。


4

配合計画書 読み取り結果が表示されます。内容を確認・編集します。

品質管理クラウド [コンクリート]
令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

ダッシュボード
マスター
行動記録
記録結果一覧
提案
プレビュー
ヘルプ
設定

配合計画書 読み取り結果
プレビュー

工場
会社名 必須 サンプル会社
住所
電話番号

配合
スランプ
スランプフロー
呼び方 必須 普通 30-12-20 N

コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー (cm)	粗骨材最大寸法 (mm)	セメントの種類による記号
普通	30	12	20	N

空気量 (%) 4.5

配合単位量 (2/3ページ)
標準配合
期間別配合
適用期間 開始 01/01 終了 06/30

配合表

セメント
混和材
混和材
水
細骨材
細骨材
細骨材
粗骨材
粗骨材
粗骨材
粗骨材

OK
キャンセル

6
確認・編集

期間別の配合を登録する場合

- 1 配合結果 読み取り結果画面左下の「標準・期間別配合取込」をクリックします。
- 2 読み取りたいページを開き、「読み取り」をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

配合計画書 読み取り結果 プレビュー

工場

会社名 必須 サンプル会社

住所

水セメント比 (%)

細骨材率 (%)

+ 標準・期間別配合取込 1

読み取りページ選択

読み取りページを選択してください。

1 2 3

読み取り 2

- 3 配合計画書 読み取り結果が表示されます。「適用期間」を設定します。

配合単位数 (3/3ページ) 削除

☐ 標準配合 ☒ 期間別配合

適用期間 必須 開始 01/01 ~ 終了 06/30

配合表

セメント	混和材 ①	混和材 ②	水	細骨材 ①	細骨材 ②	細骨材 ③	粗骨材 ①	粗骨材 ②	粗骨材 ③	粗骨材 ④
441			163	493	342		981			

水セメント比 (%) 37

細骨材率 (%) 47.2

+ 標準・期間別配合取込 3 確認・編集

読み取った配合計画書を確認する場合

「プレビュー」をクリックし、「上下に分割」または「左右に分割」を選択すると、以下のように表示されます。

品質管理クラウド [コンクリート]

配合計画書 読み取り結果 プレビュー

工場

会社名 [必須] サンプル会社

選択した工場を初期値にする

上下に分割

左右に分割

呼び方を変更する場合

呼び方を「国土交通省」、「NEXCO」、「北海道」のマスターから選択することができます。

1 「呼び方選択」をクリックします。

2 マスターを選択します。

住所

電話番号

配合

● スラング ○ スラングフロー

呼び方 [必須] 普通 45-15-20 N

呼び方選択

コンクリートの種類による記号	呼び強度	スラング又はスラングフロー (cm)	粗骨材最大寸法 (mm)
普通	45	15	20

空気量 (%) 4.5

呼び方選択

選択

呼び方	呼び強度	スラング	粗骨材最大寸法	空気量
普通	45	15	20	4.5

3 呼び方を選択します。

4 [OK] をクリックします。

呼び方選択

選択

呼び方	呼び強度	スラング	粗骨材最大寸法	空気量
普通	45	15	20	4.5

呼び方選択

OK

呼び方	呼び強度	スラング	粗骨材最大寸法	空気量
普通	45	15	20	4.5

- 5 内容を確認・編集後、[OK] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

セメント	混和材 ①	混和材 ②	水	細骨材 ①	細骨材 ②	細骨材 ③	粗骨材 ①	粗骨材 ②	粗骨材 ③	粗骨材 ④
441			163	493	342		981			

水セメント比 (%) 37

細骨材率 (%) 47.2

配合単位置 (3/3ページ) 削除

☐ 標準配合 ☒ 期間別配合

適用期間 必須 開始 01/01 終了 06/30

配合表

セメント	混和材 ①	混和材 ②	水	細骨材 ①	細骨材 ②	細骨材 ③	粗骨材 ①	粗骨材 ②	粗骨材 ③	粗骨材 ④
441			163	493	342		981			

水セメント比 (%) 37

細骨材率 (%) 47.2

+ 標準・期間別配合取込

OK 7

- 6 [終了] をクリックします。
※単一ページの PDF や JPEG を読み取りした場合は、表示されません。

削除

期間別配合

01/01

混和材 ②

水 ① ② ③ ④

確認

別ページの配合計画書を読み取りますか？
(他の配合計画書を続けて読み取る)

読み取る 終了 8

複数の配合を続けて登録する場合

確認画面で「読み取る」を選択すると、複数の配合を続けて登録できます。

確認

別ページの配合計画書を読み取りますか？
(他の配合計画書を続けて読み取る)

読み取る 終了

7 配合情報が登録されました。[次へ] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

工種 配合 打設箇所 設定 (桁/丸め) 設定 (試験) 設定 (打設箇所)

+ 新規作成 削除 他工事取り込み

No.	配合 (呼び方)	製造会社
1	普通 45-15-20 N	サンプル会社

前へ 次へ 終了する

配合情報をマスターから作成、または手入力で作成する場合

1 [新規作成] → [マスターから作成] または [値入力して作成] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

工種 配合 打設箇所

+ 新規作成 他工事取り込み

配合計画書から作成
マスターから作成
値入力して作成

配合 製造会社

マスターから作成

配合マスター一覧から、任意の配合にチェックを付け、[OK] ボタンをクリックします。

値入力して作成

配合の基本情報を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

期間別の配合を手入力で登録する場合

標準の配合情報以外にも、期間別の配合情報を登録することができます。

- 1 配合情報画面にて、[配合単体量] の [新規作成] をクリックします。
- 2 [期間別配合] を選択し、[適用期間] を設定します。

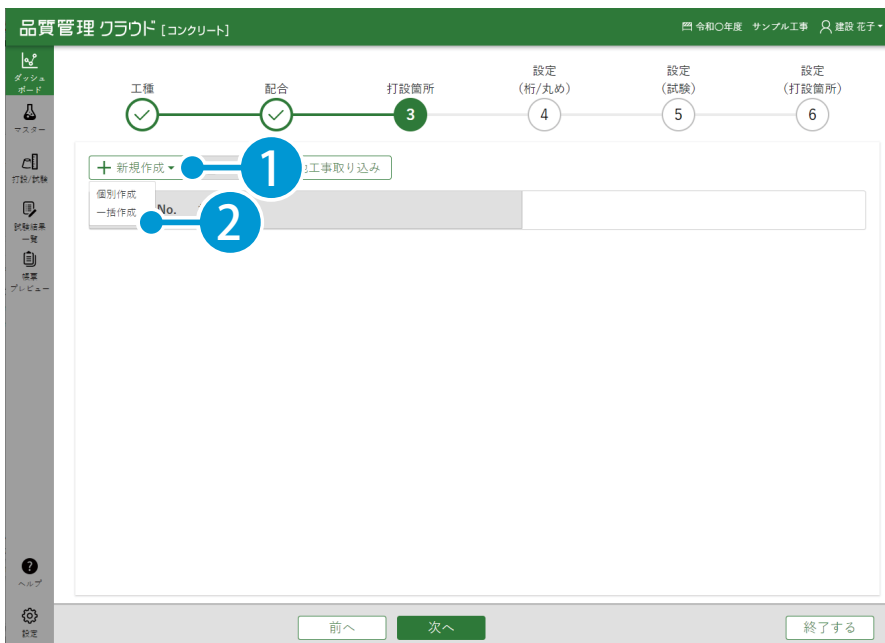
- 3 配合単体量を入力します。

初期設定ウィザードを利用せずに、配合を作成する場合

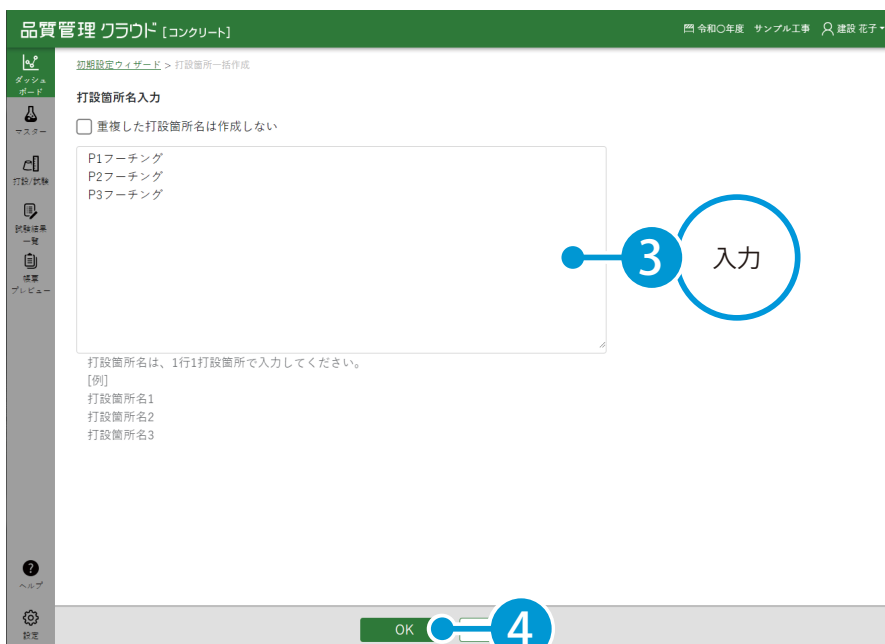
[マスター]→[配合]をクリックします。
配合一覧画面から配合を作成します。

03 | 打設箇所を作成します。

1 [新規作成] → [一括作成] をクリックします。



2 打設箇所を入力し、[OK] をクリックします。



3 打設箇所が登録されます。[次へ] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

工種 配合 打設箇所 設定 (桁/丸め) 設定 (試験) 設定 (打設箇所)

+ 新規作成 削除 他工事取り込み

No.	打設箇所名
<input checked="" type="checkbox"/> 1	P1フーチング
<input type="checkbox"/> 2	P2フーチング
<input type="checkbox"/> 3	P3フーチング

前へ 次へ 終了する

初期設定ウィザードを利用せずに、打設箇所を作成する場合

品質管理クラウド [コンクリート]

工場 配合 工種 打設箇所

打設箇所一覧

+ 新規作成 削除 他工事取り込み

No.	打設箇所名
<input checked="" type="checkbox"/> 1	P1フーチング
<input type="checkbox"/> 2	P2フーチング
<input type="checkbox"/> 3	P3フーチング

前へ 次へ 終了する

[マスター] → [打設箇所] をクリックします。打設箇所一覧画面から打設箇所を作成します。

04 | 桁 / 丸めの設定を作成します。

1 各数値の桁 / 丸めを設定し、[次へ] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

工種 配合 打設箇所 設定 (桁/丸め) 設定 (試験) 設定 (打設箇所)

他工事取り込み

桁

コンクリート配合

スランプ

スランプフロー

空気量

単位水量

塩化物総量規制

圧縮強度

温度管理

丸め

丸め

水セメント比 (%) 小数桁 - 1 +

細骨材率 (%) 小数桁 - 1 +

水 (kg/m³) 小数桁 - 0 +

セメント (kg/m³) 小数桁 - 0 +

細骨材 (kg/m³) 小数桁 - 0 +

粗骨材 (kg/m³) 小数桁 - 0 +

混和剤 (kg/m³) 小数桁 - 0 +

混和材 (kg/m³) 小数桁 - 0 +

骨材修正係数 (%) 小数桁 - 1 +

設定

変更内容を保存することができます。

前へ 次へ 設定を保存 終了する

05 | 圧縮強度試験の頻度、材令グループを設定します。

1 頻度 (材令) の初期値、養生方法、材令グループの名称・期間を設定し、「次へ」をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

工種 配合 打設箇所 設定 (桁/丸め) 設定 (試験) 設定 (打設箇所)

他工事取り込み

圧縮強度試験頻度/養生方法 初期値

No.	材令	養生方法
1	7	標準養生
2	28	標準養生

圧縮強度試験の表示設定

圧縮強度	材令期間
圧縮強度 第1週	7 ~ 11
圧縮強度 第4週	28 ~ 29

設定

変更内容を保存することができます。

前へ 次へ 設定を保存 終了する

06 | 打設箇所の記号・文字順を設定します。

1 記号・文字順を設定し、[完了] をクリックします。

初期設定ウィザードを利用せずに、各種設定を行う場合

画面左下の「設定」をクリックします。

「桁/丸め」、 「試験」、 「打設箇所」 から編集したい設定を選択してください。

STEP

05

打設情報を作成する

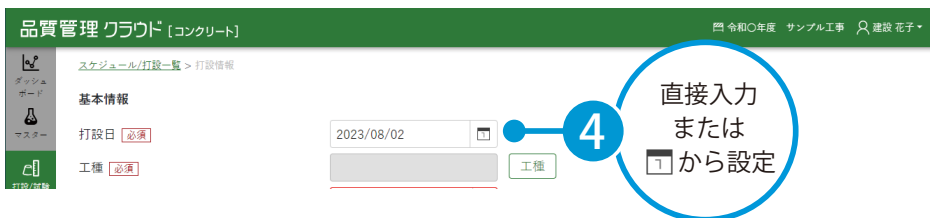
品質管理クラウド [コンクリート] にて、打設情報を作成します。

01 | 打設日を設定します。

1 [打設/試験]→[カレンダー]をクリックし、カレンダー上の打設情報を登録する日付をクリックします。

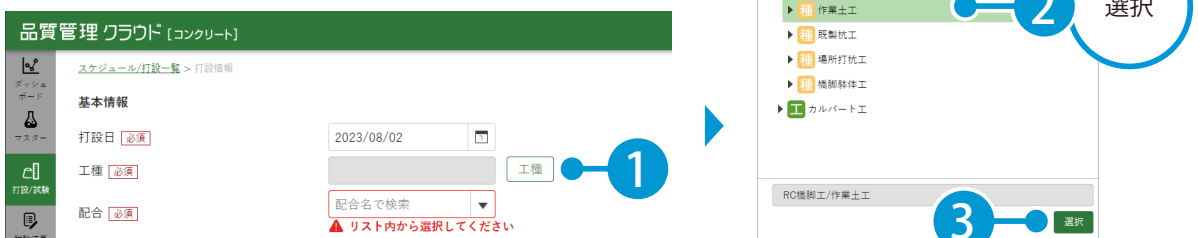


2 打設日を直接入力、または [1] から設定します。



02 | 打設情報を登録します。

1 工種を選択します。



2 配合を選択します。

管理クラウド [コンクリート]

スケジュール/打設一覧 > 打設情報

基本情報

打設日 必須 2023/08/02

工種 必須 RC橋脚工/作業土工 工種

配合 必須 配合名で検索
▲ リスト内から選択してください

打設量/日 (m³) 試験

打設箇所

打設箇所名 必須 新規作成または検索
▲ 入力またはリスト内から選択してください

位置/部位/補足説明

4

選択

3 打設量を入力し、「試験・入力方法」をクリックします。

管理クラウド [コンクリート]

令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

スケジュール/打設一覧 > 打設情報

基本情報

打設日 必須 2023/08/02

工種 必須 RC橋脚工/作業土工 工種

配合 必須 普通 24-12-25 N

打設量/日 (m³) 入力 試験・入力方法

入力

5

6

打設量の入力について

打設量の入力は必須ではありませんが、数値を入力することで、ダッシュボード画面の「打設スケジュール」や「打設量集計」に「実施数量」を反映させることができます。

- 4 単位水量、塩化物総量規制の試験値測定方法、試験値入力方法を選択します。

試験・入力方法

単位水量

試験値測定方法 ☒ 無注水法 ☐ 注水法

試験値入力方法 ☒ 結果のみ ☐ 測定値から算出

塩化物総量規制

試験値測定方法 ☒ 塩化イオン濃度 ☐ 塩化物量

試験値入力方法 ☒ 結果のみ ☐ 測定値から算出

9 OK キャンセル

7 選択

8 選択

試験値入力方法について

試験値入力方法は、以下のような違いがあります。

結果のみ

試験をした際の結果の値そのものをを入力します。

測定値から算出

単位水量の値を出すための計算結果が、自動で算出されます。

- 5 打設箇所名と位置 / 部位 / 補足説明を入力します。

スケジュール/打設一覧 > 打設情報

基本情報

打設日 **必須** 2023/08/02

工種 **必須** RC橋脚工/作業土工 工種

配合 **必須** 普通 24-12-25 N

打設量/日 (m³) 100.00 試験・入力方法

打設箇所

打設箇所名 **必須** P4橋脚 底版1ロット目

位置/部位/補足説明 底版

10 入力

11 OK

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m ³)
2023/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底版1ロット目	100.00

一部を表示

03 | 登録した打設情報を確認します。

1 [打設 / 試験] をクリックしてカレンダー画面に戻ります。

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m)
23/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底版1ロット目	100.00

一部を表示

受入試験

削除 規格値オーバー 社内規格値オーバー

	台数	測定時刻 (HHmm)	スランプ (cm)	空気量 (%)	単位水量 (kg/m ³)	塩化物量 (kg/m ³)	CO温度 (°C)	外気温 (°C)
		規格値	12.0 ± 2.5	4.5 ± 1.5	164 ± 15	~ 0.300	~ 35.0	
		社内規格値	12.0 ± 2.0	4.5 ± 1.2	164 ± 12	~ 0.250	~ 28.0	
<input type="checkbox"/>	1	11:48	12.0	4.5	163	0.250		
		HHmm						

2 カレンダー画面にて、受入試験、圧縮強度試験が登録されていることを確認します。

品質管理クラウド [コンクリート] 令和○年度 サンプル工事 建設 花子

カレンダー 打設一覧

2023年8月

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2 RC橋脚工/作...	3	4	5	6
7	8	9 RC橋脚工...	10	11	12	13

確認

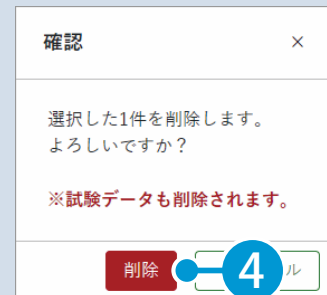
受入試験は赤色、
圧縮強度試験は
青色で表示
されます。

圧縮強度試験の頻度について


圧縮強度試験の頻度 (材令) は、初期値が「7 日」「28 日」に設定されています。
頻度は [設定] メニュー → [試験] より変更できます。

打設情報を削除する場合

- 1 打設 / 試験画面にて、[打設一覧] をクリック→削除したい打設情報にチェックを付け、[削除] をクリックします。



打設情報を複写する場合

- 1 打設 / 試験画面にて、受入試験（赤色）をクリックします。
- 2 打設情報欄の  をクリックします。



- 3 [打設複写] をクリックします。
- 4 [OK] ボタンをクリックします。



5 基本情報および打設箇所を編集します。

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力 > 打設情報

基本情報 複写中です

打設日 必須 2023/08/05

工種 必須 カルパート工/作業土工 工種

配合 必須 普通 24-12-25 N

打設量/日(m³) 100.00 試験・入力方法

打設箇所

打設箇所名 必須 P4橋脚 底版2ロット目

位置/部位/補足説明

OK 6

5 編集

打設情報を一括で複写する場合

1 打設 / 試験画面にて、[打設一覧] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

カレンダー 打設一覧 1

< 今月 >

月	火	水
31	1	2

RC橋脚工/作...

2 複写したい打設情報にチェックを付け、[打設一括複写] をクリックします。

+ 新規作成 削除 + 打設一括複写

打設日	配合
<input type="checkbox"/> 2023/08/02	普通 24-12-25 N
<input checked="" type="checkbox"/> 2023/08/05	普通 24-12-25 N

3

2

3 複写期間・複写対象を選択します。

打設一括複写

複写期間 2023/08/08 ~ 2023/08/12 選択

複写期間は、開始日から3か月間指定できます。

複写対象 ☒ 月 ☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☐ 土 ☐ 日 5 選択

OK 6

4 [OK] をクリックします。

情報

複写しました。

OK

5 打設一覧の日付をクリックします。

+ 新規作成						削除		+ 打設一括複写	
ダッシュボード	マスター	打設/試験	試験結果一覧	概要					
打設日	配合	工種							
<input type="checkbox"/>	2023/08/02	普通	24-12-25	N	RC橋脚工/作業				
<input type="checkbox"/>	2023/08/05	普通	24-12-25	N	カルバート工/作				
<input type="checkbox"/>	2023/08/08	普通	24-12-25	N	カルバート工/作				
<input type="checkbox"/>	2023/08/09	普通	24-12-25	N	カルバート工/作				

6 打設情報欄の をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

受入試験

圧縮強度試験

温度管理

ダッシュボード

マスター

打設/試験

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所
<div><div></div><div>9</div></div>	普通 24-12-25 N	カルバート工/作業土工	

7 基本情報および打設箇所を編集します。

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力 > 打設情報

基本情報 打設複写

打設日 必須 2023/08/08

工種 必須 カルバート工/作業土工 工種

配合 必須 普通 24-12-25 N

打設量/日 (m³) 100.00 試験・入力方法

打設箇所

打設箇所名 必須 No.1

位置/部位/補足説明

OK

10 編集

11

STEP

06

試験値を入力する

受入試験・圧縮強度試験の試験値を入力します。

01 | 受入試験の試験値を入力します。

1 [打設 / 試験] をクリックし、カレンダー上の受入試験をクリックします。

カレンダー 打設一覧

< 今月 > 2023年8月

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2 RC橋脚工/作	3	4	5	6
7	8	9 RC橋脚工...	10	11	12	13

1 2

2 受入試験欄に試験値を入力します。

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m ³)
2023/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4	100.00

入力

3

受入試験

規格値オーバー 社内規格値オーバー

台数	測定時刻 (HHmm)	スラブ (cm)	空気量 (%)	単位水量 (kg/m ³)	CO温度 (°C)	外気温 (°C)
	規格値	12.0 ± 2.5	4.5 ± 1.5	164 ± 15	~ 0.300	~ 35.0
社内規格値	12.0 ± 2.0	4.5 ± 1.2	164 ± 12	~ 0.250	~ 28.0	
HHmm						

「設定」→「桁 / 丸め」より、試験値の小数桁や小数点以下の丸め方を設定できます。

02 | 圧縮強度試験の試験値を入力します。

1 [圧縮強度試験] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

受入試験 圧縮強度試験 1

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m ³)
2023/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底板1ロット目	100.00

2 圧縮強度試験一覧から、値を入力したい試験の No. 欄をクリックします。

試験結果一覧

圧縮強度試験一覧

+ 新規作成 削除

No.	材令	試験日	養生方法	圧縮強度平均 (N/mm ²)
1	σ7	23/08/09	標準養生	
2	σ28	2023/08/30	標準養生	

3 圧縮強度試験詳細欄に、試験値を入力します。

打設/試験

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m ³)
2023/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底板1ロット目	100.00

一部を表示

圧縮強度試験詳細

圧縮強度 第1選

試験日/時刻 2023/08/09 / HHmm 材令 σ7

養生方法 標準養生 養生温度 (°C)

供試体寸法 (cm) 直径 13 高さ 25

供試体番号	質量 (kg)	荷重 (kN)	圧縮強度 (N/mm ²)
1 1		425	32.0
2 2		426	32.1
3 3		427	32.2

最大荷重 (kN) 427 平均値 (N/mm²) 32.1

OK

試験結果一覧から試験値を入力する場合

- 1 [試験結果一覧] をクリックし、試験値を入力したい配合を選択します。



- 2 試験値を入力します。



※入力欄以上の試験値を入力したい場合は（スランブ・空気量・単位水量は3件以上、塩化物量は2件以上）、[打設 / 試験] より試験値を入力してください。

SiteBox で試験値を入力する場合

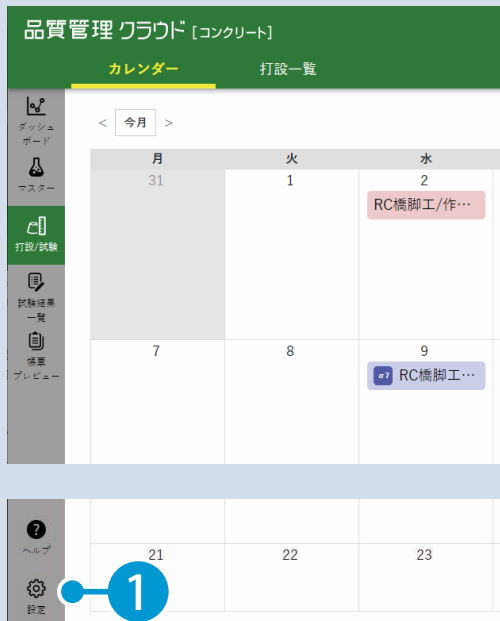


SiteBox を起動し、コンクリート試験結果より、試験値を入力することができます。

SiteBox の詳しい操作については、「SiteBox 基本操作マニュアル」をご確認ください。

材令をグループ化して表示したい場合

1 「設定」 をクリックします。



2 「試験」 をクリックし、圧縮強度試験の表示設定で材令期間を設定します。



3 材令期間内の場合、グループ情報が表示されます。
管理図表ではグループ単位でまとめて表示されます。



STEP 07

帳票プレビューを確認する

帳票（管理図表・品質管理一覧表）のプレビューを確認します。

01 | 帳票プレビューを確認します。

1 [帳票プレビュー] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

配合名: 普通 24-12-25 BB 配合選択

測定項目	スランプ(cm)	空気量(%)	単位水
設計値	12.0	4.5	
規格値	±2.5	±1.5	±
社内規格値	±2.3	±1.4	±

1

2 帳票のまとめ方を設定します。

管理クラウド [コンクリート]

帳票プレビュー > 帳票のまとめ方

帳票のまとめ方 ☒ 配合ごと ☐ 工種ごと

配合 普通 24-12-25 BB

工種 ☒ RC橋脚工

5 OK キャンセル

2 帳票のまとめ方を選択

3 配合を選択

4 工種を選択

3 管理図表、品質管理一覧表が表示されます。

品質管理クラウド [コンクリート]

管理図表

スランプ

空気量

単位水量

塩化物量

圧縮強度 第1週 (標準)

圧縮強度 第1週 (現場)

圧縮強度 第4週 (標準)

圧縮強度 第4週 (現場)

品質管理一覧表

標準

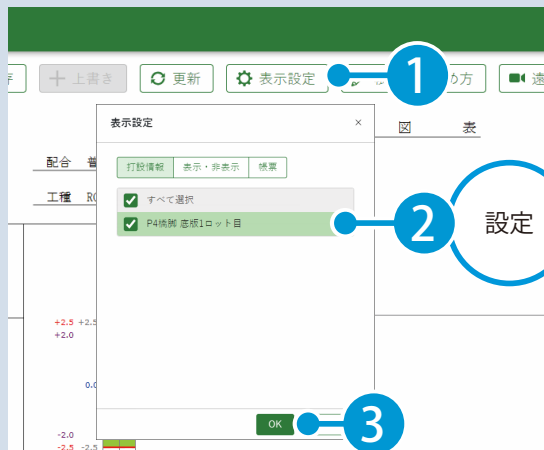
10/01~03/31

管理図表は試験ごとに表示されます。

品質管理一覧表は配合単位量ごとに表示されます。

規格値	±2.5	規格値	±2.5
社内規格値	±2.3	社内規格値	±2.3
測定値	12.0	測定値	12.0
偏差	+0.6	偏差	+0.6
最大値	14.4	最大値	14.4
最小値	12.0	最小値	12.0
標準偏差	12.0	標準偏差	12.0
平均値	12.0	平均値	12.0
分散	12.0	分散	12.0
標準誤差	12.0	標準誤差	12.0

帳票プレビューの表示設定について



「表示設定」をクリックすると、表示設定画面が表示されます。

帳票プレビューに表示する「打設情報」「帳票」、また社内規格値の「表示・非表示」を設定してください。

帳票に実測値のグラフを表示したい場合



「表示設定」をクリックすると、表示設定画面が表示されます。

「帳票」をクリックし、各試験のグラフの種類を、「実測値のグラフ」に設定してください。

帳票のまとめ方の設定を保存したい場合



「保存」をクリックすると、現在の帳票のまとめ方の設定を保存することができます。

また、「開く」をクリックすると、保存済みの帳票のまとめ方を選択することができます。

帳票のまとめ方を変更したい場合



「帳票のまとめ方」をクリックすると、帳票のまとめ方を変更することができます。

STEP

08

写真の確認およびリンク設定を行う

測点にリンク設定されている写真を確認します。また、新たに写真をリンク設定します。

01 | 測点にリンク設定されている写真を確認します。

1 帳票プレビューにて、測点名をクリックし、リンク設定されている写真を確認します。

写真リンク設定の有無について

写真リンク設定されている測点は、測点名が青色で表示されます。

02 | 新たにリンク設定を行います。

1 「写真リンク設定」をクリックします。

2 リンク設定したい打設箇所を選択し、[追加]をクリックします。

3 リンク設定したい写真を選択します。

写真の並べ替えや
サイズの変更が
可能です。

4 選択

5 選択

OK 6

写真リンクを解除するには

1 [写真リンク設定] をクリックします。

2 写真リンク設定を解除したい写真をクリックし、[解除] をクリックします。

管理クラウド [コンクリート]

管理図表

スランプ

空気量

単位水量

塩化物量

圧縮強度 第1週 (標準)

圧縮強度 第1週 (現場)

圧縮強度 第4週 (標準)

圧縮強度 第4週 (現場)

1

品質管理クラウド [コンクリート]

設置プレビュー > 写真リンク一覧

受入試験

P24フーチング(#1)

P24フーチング(#2)

P23フーチング(#1)

P23フーチング(#2)

P25フーチング

(#1)

(#2)

3

2

選択

3 [解除] をクリックします。

写真リンク解除

選択した写真のリンクを解除します。
よろしいですか？

解除 4

STEP 09

おんどとりから温度情報を取り込み、 温度管理をする

おんどとりから温度情報を取得し、温度管理をします。

01 | おんどとり機器を登録します。

- 1 [打設 / 試験] をクリックし、カレンダー上の任意の試験をクリックします。



- 2 [温度管理] をクリックし、[おんどとり設定] → [機器登録] をクリックします。



- 3 [追加] をクリックします。



4 おんどとり機器情報の各項目を入力し、[接続] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート] 令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > おんどとり機器一覧 > おんどとり機器情報

おんどとり機器情報

種類 ☒ TR-7wb/nw/wf, TR4Aシリーズ ☐ RTR500Bシリーズ

管理番号・名称 [必須]

API KEY [必須]

ユーザーID [必須]

パスワード [必須]

シリアル番号 [必須]

子機シリアル番号

7 入力

8

情報

おんどとりの接続に成功しました。

- Ch.1
- Ch.2

9

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > おんどとり機器一覧 > おんどとり機器情報

おんどとり機器情報

種類 ☐ TR-7wb/nw/wf, TR4Aシリーズ ☒ RTR500Bシリーズ

管理番号・名称 [必須]

API KEY [必須]

ユーザーID [必須]

パスワード [必須]

シリアル番号 [必須]

10

02 | おんどりのチャンネルを設定します。

1 [おんどり設定] → [チャンネル設定] をクリックします。



2 管理番号・名称、チャンネルを設定し、[OK] をクリックします。



03 | 温度管理をする期間を設定します。

1 [設定] → [期間設定] をクリックします。



2 温度管理期間、温度管理の起点となる時間、温度管理の間隔を設定します。



3 おんどとりから定期的に自動で温度情報が取り込まれます。

受入試験 圧縮強度試験 **温度管理**

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

温度管理一覧

自動連携 ☐ OFF

設定 設定 おんどとり設定 ファイル取込 更新

一部を表示

一覧クリア

日付	天候	期間	管理状態	規定温度	CO表面温度	CO内部温度	外気温
2023/08/02		09:00	打設	5.0	1.0	15.1	30.5
		10:00			2.0	15.2	31.5
		11:00			3.0	15.3	32.5
		12:00			4.0	15.4	33.1
		13:00			5.0	15.5	34.3

管理する温度の種類を追加する場合

1 [設定] → [温度種類] をクリックします。

2 追加したい温度の種類を入力します。

温度管理一覧

自動連携 ☐ OFF

設定 設定 おんどとり設定 ファイル取込

期間設定
養生設定
温度種類
一覧クリア

日付	天候	期間	管理状態
2023/08/01		09:00	打設
		10:00	
		11:00	
		12:00	
		13:00	

温度種類

削除

種類
<input type="checkbox"/> CO表面温度
<input type="checkbox"/> CO内部温度
<input checked="" type="checkbox"/> 外気温

OK

おんどのりのデータをテキストファイルから取り込む場合

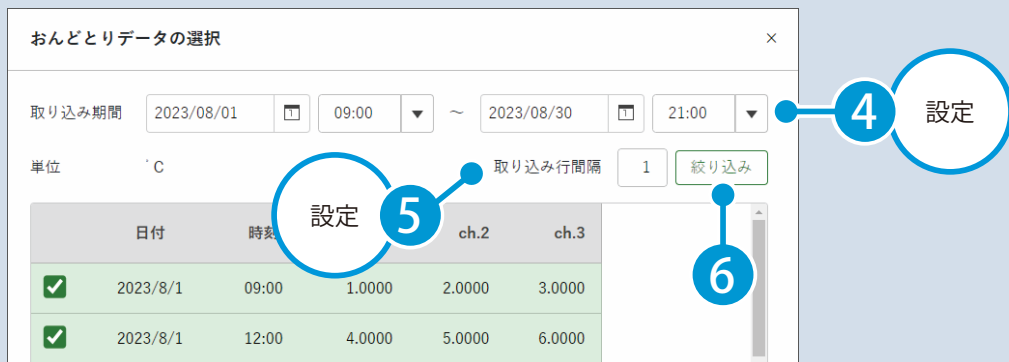
- 1 温度管理画面の「ファイル取込」をクリックします。



- 2 ファイルを選択します。



- 3 取り込み期間、取り込み行間隔を設定し、「絞り込み」をクリックします。



- 4 取り込むデータを選択し、「次へ」をクリックします。



5 項目ごとにチャンネルを設定し、[次へ] をクリックします。

おんどりデータの取り込み先の設定

項目名	CO表面温度	CO内部温度	外気温
チャンネル	取り込み無し	取り込み無し	取り込み無し
	ch.1	ch.1	ch.1
	ch.2	ch.2	ch.2
	ch.3	ch.3	ch.3

9 設定

< 戻る 次へ > 10

6 データを確認し、[確定] をクリックします。

設定確認

日付	時刻	CO内部温度
2023/8/1	09:00	1.0000
2023/8/1	12:00	4.0000
2023/8/1	15:00	7.0000
2023/8/1	18:00	10.0000
2023/8/1	21:00	13.0000
2023/8/2	00:00	16.0000
2023/8/2	03:00	19.0000

11 確認

< 戻る 確定 12

品質管理クラウド [コンクリート]

受入試験 圧縮強度試験 温度管理

スナジューン打設一覧 > 試験体入力

温度管理一覧

自動連携 ☐ OFF

設定 おんどりデータ設定 ファイル取込 更新

一覧を表示

一覧クリア

日付	天気	期間	管理状態	規定温度	CO表面温度	CO内部温度	外気温
2023/08/01		09:00				1.0	
		12:00				4.0	
		15:00				7.0	
		18:00				10.0	
		21:00				13.0	
2023/08/02		00:00				16.0	
		03:00				19.0	
		06:00				22.0	
		09:00				25.0	

STEP
10「遠隔臨場 SiteLive」に帳票を出力し、
確認する

品質管理クラウド［コンクリート］で作成した帳票を遠隔臨場 SiteLive に出力します。

遠隔臨場 SiteLive に帳票を出力する場合

事前に遠隔臨場 SiteLive で検査を予約する必要があります。操作の詳細は、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご確認ください。

操作の流れ

01

遠隔臨場出力

P34

品質管理クラウド［コンクリート］で作成した帳票を、遠隔臨場 SiteLive に出力します。

02

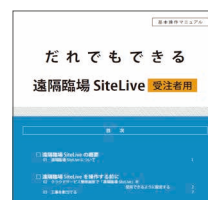
帳票の確認

P35

遠隔臨場 SiteLive の検査画面にて、出力された帳票を確認します。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。
検査の予約方法など、遠隔臨場 SiteLive の詳しい操作については、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご覧ください。



01 | 品質管理クラウド [コンクリート] から遠隔臨場 SiteLive へ帳票を出力します。

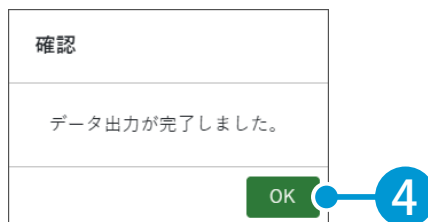
1 帳票プレビューにて、[遠隔臨場出力] をクリックします。



2 一覧から出力する検査を選択します。



3 データを出力します。



出力したデータを削除するには

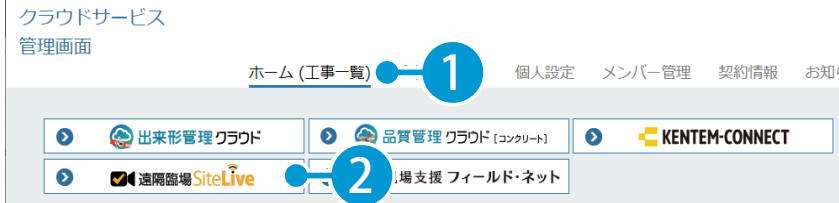
遠隔臨場 SiteLive の検査情報画面にて、[削除する] にチェックを入れ、[変更する] をクリックします。

03 | [遠隔臨場 SiteLive] を起動し、帳票を確認します。

- 1 クラウドサービス管理画面にて、[ホーム（工事一覧）] → [遠隔臨場 SiteLive] をクリックします。

クラウドサービス
管理画面アドレス

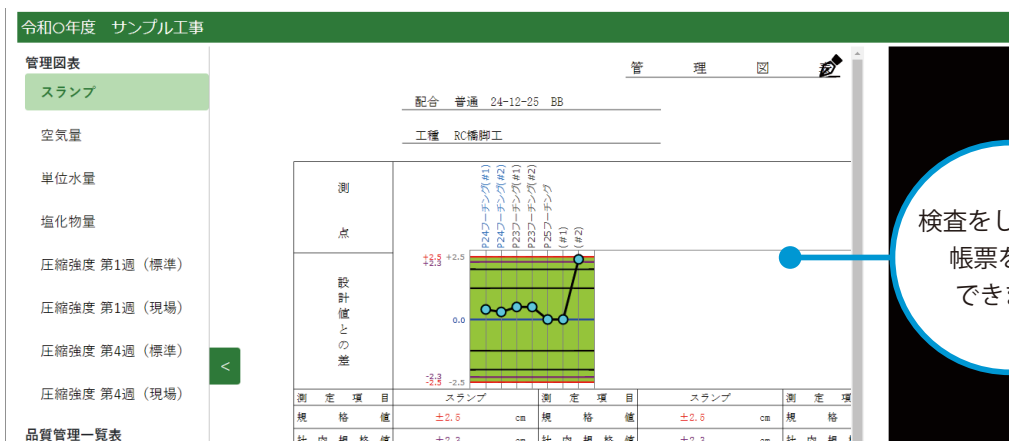
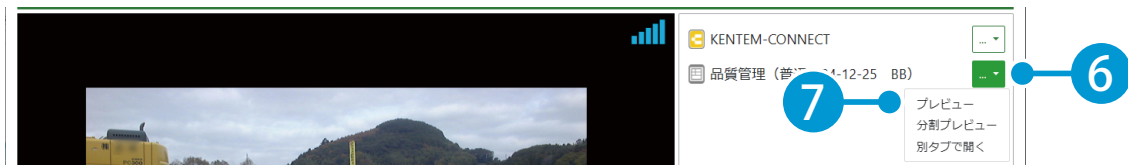
<https://my.ks-cloud.net/>



- 2 遠隔臨場 SiteLive にて、該当する検査を選択し、検査を開始します。



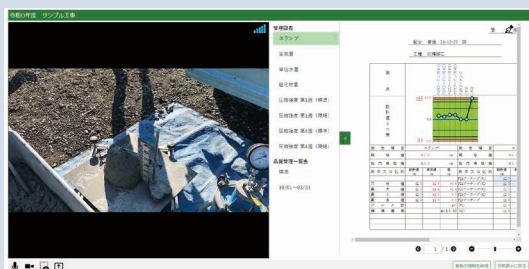
- 3 検査画面にて、帳票をプレビュー表示します。



検査をしながら、
帳票を確認
できます。

「分割プレビュー」と「別タブで開く」について

プレビュー表示を「分割プレビュー」または「別タブで開く」を選択した場合、以下のように表示されます。




分割プレビュー

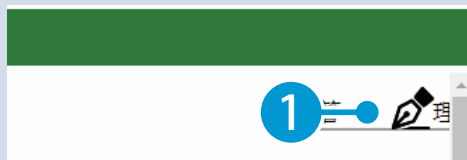


別タブで開く

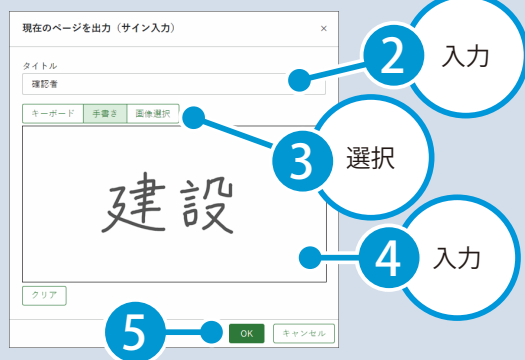
※ iPad をご使用の場合、「別タブで開く」はご使用いただけません。

遠隔臨場 SiteLive 上で、帳票にサインを入力したい場合

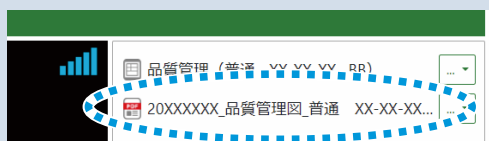
- 1 帳票プレビュー画面右上の  をクリックします。



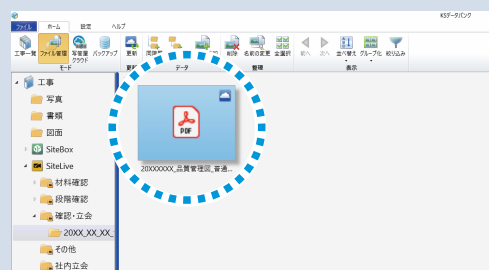
- 2 タイトルとサインを入力します。



- 3 サインが入力された帳票の PDF ファイルが検査資料として登録され、KS データバンクにアップロードされます。



遠隔臨場 SiteLive



KS データバンク

STEP 11

品質管理クラウド[コンクリート] で編集したデータを品質管理システムに取り込む

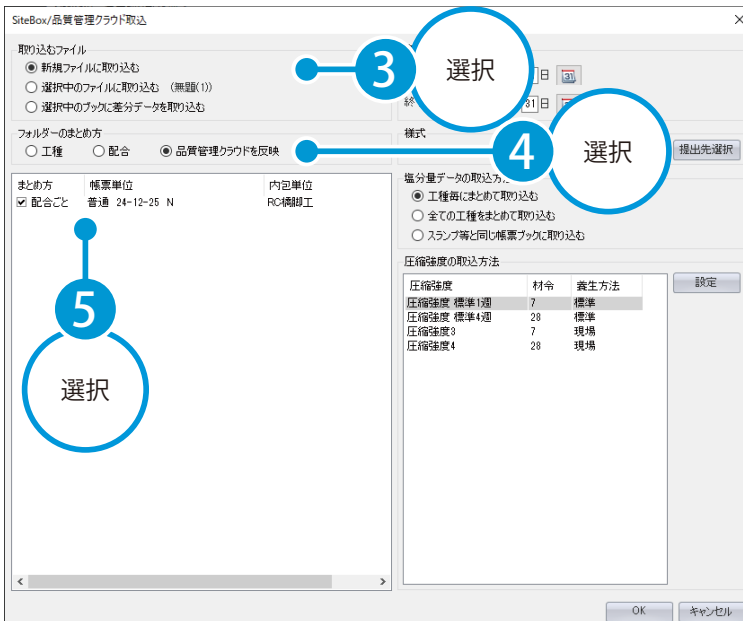
品質管理クラウド [コンクリート] で編集したデータを、クラウドを経由して品質管理システムに取り込みます。

01 | 品質管理システム側で、データを取り込みます。

- 1 [SiteBox/ 品質管理クラウド] タブ→ [コンクリート] の [取込] をクリックします。



- 2 ファイルの取り込み先、フォルダーのまとめ方を選択し、工種またはまとめ方を選択します。



3 取り込む期間、様式、塩分量データの取込方法、圧縮強度の取込方法を設定します。

SiteBox/品質管理クラウド取込

取り込むファイル

- ☒ 新規ファイルに取り込む
- ☐ 選択中のファイルに取り込む
- ☐ 選択中のブックに差分データを取り込む

フォルダのまとめ方

- ☐ 工種
- ☐ 配合
- ☒ 品質管理クラウドを反映

まとめ方

配合ごと

帳票単位

普通 24-12-25 N

内包単位

RC構造物

取り込む期間

開始日 2023 年 7 月 1 日

終了日 2023 年 8 月 31 日

様式

提出先: 国土交通省 令和 3 年度

提出先選択

塩分量データの取込方法

- ☒ 工種毎にまとめて取り込む
- ☐ 全ての工種をまとめて取り込む
- ☐ スラップ等と同じ帳票ブックに取り込む

圧縮強度の取込方法

圧縮強度	材令	養生方法
圧縮強度 標準1週	7	標準
圧縮強度 標準4週	28	標準
圧縮強度 3	7	現場
圧縮強度 4	28	現場

設定

OK

選択 6

選択 7

選択 8

設定 9

10



注意点

品質管理クラウド［コンクリート］と品質管理システムで同じ工種を編集していた場合、データを取り込むことで品質管理クラウド［コンクリート］で編集した情報に上書きされます。

ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Android™、Google Play、Google Play ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴは、Google LLC の商標です。

Apple、Apple ロゴ、iPad は米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

❓ ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。
よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。
業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート
など



KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787

2024 年 4 月 23 日 発行

このマニュアルは、品質管理クラウド [コンクリート] 2024 年 4 月リリース版 の画面で作成しています。